

令和6年  
2  
月号

Kashiwara No. 224  
市議会だより



こんなことを決めました！

## 議案審議について

### 電力・ガス・食料品等価格 高騰重点支援給付金給付事業

物価高騰により影響を受けた生活に困窮する世帯を支援するため、住民税非課税世帯を対象に、1世帯当たり7万円を給付するもの。

補正予算額

7億2,635万9千円

### 業務委託契約の締結

柏原市立認定こども園4施設及び市立保育所1施設の給食調理業務を委託するもの。  
契約相手方：株式会社魚国総本社  
契約期間：R6.4.1～R9.3.31

契約金額

4億2,229万4,400円

### 子育て世帯 特別支援給付金給付事業

物価高騰により影響を受けた子育て世帯を支援するため、中学3年生までの児童を対象に、1人当たり1万5千円を給付するもの。

補正予算額

1億2,587万4千円

### 中学校災害復旧事業

令和5年8月15日に近畿地方に上陸した台風7号の影響により、被災した柏原中学校体育館の本復旧にかかる設計業務委託料。

補正予算額

424万5千円

# 令和5年 第4回 定例会 の概要

令和5年第4回定例会は、11月28日から12月22日まで、25日間の会期で開催し、市長提出議案及び議会提出案件の37件を審議しました。  
また、12月12日、13日には、議案・一般に対する質疑・質問が行われました。主な質疑・質問は3～7ページに掲載しています。

議員提案により次の附帯決議が提出され、全会一致で可決しました。

### 附帯決議

#### 議案第62号 業務委託契約の締結について に対する附帯決議

柏原市立認定こども園等給食調理業務の委託契約を締結するにあたり、委託契約の相手方に対し、下記の点について留意し、業務にあたるよう監督することを求める。

記

本業務は、柏原市立認定こども園4施設及び市立保育所1施設に在園する児童に対し提供する給食の調理に係る業務であり、業務にあたっての衛生管理は、在園する児童の健康面に大きく影響することから、厳格に管理される必要がある。

よって、当該業務の履行においては、衛生管理を厳格に行うなど、在園する児童の健康に悪影響を及ぼす事態とならないよう、安心かつ安全な給食を提供するための対策を十分に講じること。

以上、決議する。

令和5年12月22日

大阪府柏原市議会

### 大阪南消防組合議会議員の選出

柏原市議会からは、  
峯 弘之 議員・中村 保治 議員・奥山 渉 議員  
を選出しました。(令和6年1月1日から)

#### 大阪南消防組合とは

消防の広域化に伴い、柏原羽曳野藤井寺消防組合に、富田林市、河内長野市、太子町、河南町及び千早赤阪村の5市町村が加わり、組合の名称が「大阪南消防組合」に変更されました。(運用は4月1日から)



### 柏原 市議会

映像配信



本会議及び常任委員会の映像を、インターネットでご覧いただけます。

◆YouTube  
(ライブ中継・録画)

◆映像配信  
ウェブサイト(録画)

※本会議及び常任委員会

※本会議のみ



# 議案・一般に対する質疑・質問から



**サンヒル柏原への  
移転・改修計画  
に疑問**

江村 淳



**問** 公共施設再編計画は、当初素案への500通を超える市民意見を反映し、市民文化センターの移転計画がなくなる等、変更されてきたが、再編整備内容と今後の計画を問う。

**答** 市役所別館へ保健センターを移転する計画等、他、老人福祉センター等の貸館機能やスキップキッズをサンヒル柏原に移転し、「(仮称)市民交流センター」として、令和8年度末までの事業完了を目指す。

**問** まちの中心地とはいえない難しい場所で、当該機能を一番必要とする子育て世代や高齢者が、快適

**答** 利用できるのかという声があるが、本日に「市民の利便性を悪化させない」と考えているのか。

**答** 交通手段への対応を検討し、市民の利便性に十分配慮してまいりたい。

**要望等** 交通の問題ではなく、サンヒル柏原の立地条件の問題だと考える。



サンヒル柏原



**児童生徒数の  
減少を考慮した  
教育環境を**

大坪 教孝



**問** 不登校の現状を問う。

**答** 中学校で104名、小学校で57名が不登校の状況で、年々増加傾向にある。

**問** その対応を問う。

**答** 毎月5日以上欠席した児童生徒の報告を各校に義務付けて早期発見等を図っており、個別のケースに応じて学校全体で組織的に取り組んでいる。

**問** 生徒数が少ない中で、人間関係も不登校の一因になるのではと危惧するが、小中一貫教育の今後について考えを問う。

**答** コーディネーターを配置し、ソフト面での研究・実践に取り組んでおり、今後、府内の先行事

**例等** を調査研究していく。

**要望** 生徒数の減少で、クラブ活動の種類も少なく選択肢がない。9年間1クラスで過ごす学校もある。学校の適正規模適正配置にあたり、子どもの数の減少が不登校や部活に關係することを踏まえ、対応を考慮されたい。




**国分地区における  
道路事業の推進  
について**

乾 一



**問** 国分地区の道路事業について伺う。

**答** 国分駅周辺の渋滞緩和や近鉄大阪線で分断されている東西をつなぐ田辺旭ヶ丘線整備事業、産業や観光の振興等に寄与する西名阪自動車道スマートインター整備構想にも取り組んでいる。

**問** 二つの整備事業の進捗状況について伺う。

**答** 田辺旭ヶ丘線整備事業は、耐震基準の改訂による現設計図書の見直しのほか、令和5年度末まで、国交省・府・近鉄等と様々な協議を進めている。西名阪自動車道スマートインター整備構想

**は**、将来交通量の推計と費用便益の算定を行った。

**要望** 当会派は、10月に市職員と国交省へ赴き、準備段階調査実施を依頼し、財務省への予算確保の要望活動を行ったところである。今後、市一丸となり事業実現に向け取り組まれるよう要望する。





**山口 由華**

学校給食の食材  
高騰に対する  
補填について



**問** 学校給食の献立は、文科省の基準を基に栄養士等が作成しており、食材の高騰に対しては、年間契約により価格高騰の影響を抑えるとともに、グラム単位での調整や高騰の影響が小さい食材への変更等に対応しているとのことである。そこで、献立表記載のエネルギー量の推移を見ると、子どもの摂取エネルギー量が徐々に減少しているのが見て取れる。献立の工夫がそこに影響しているように見受けられるが、食材高騰分への対応は、市からの補填が必要と考える。市の考えを問う。

**答** 今後、給食組合が学校給食費の値上げ等を検討する場合、保護者負担の軽減も含めて検討する。**要望** 物価高騰のありを受けると子どもであってはならない。文科省が示す栄養量の摂取基準に近づけるよう、対応を要望する。



藤井寺市柏原市学校給食組合献立表より作成



**新屋 広子**

生理の貧困の  
解消に向けて



**問** 生理用品購入への経済的支援について問う。

**答** 市役所1階総合案内にて、口頭またはスマホ画面提示により、名前等も聞くことなく無料で生理用品をお渡ししている。

**問** 生理の貧困には知識や認識の貧困という側面もあると思うが、理解を深めるための取組を問う。

**答** 昨年度は公式サイトで啓発動画を配信し、今年度は性差に応じた健康支援として講座開催や啓発冊子を作成予定である。

**問** 公共施設の女性トイレに生理用品を設置する動きが社会で広がりを見せているが、市の見解は。

**答** 財源等の課題があり、まずは調査研究を行う。**要望** 生理特有の心身不調を理解されず悩む女性が多いので、啓発事業にしっかりと取り組まれるとともに、公共施設の女性トイレにおいて、いつでも生理用品に手が届く環境を作っていただきたい。




**大木 留美**

災害時の支援  
体制について



**問** 令和3年の法改正により、在宅で生活する高齢者等の避難行動要支援者に対し、実効性のある避難支援等ができるよう、個別避難計画作成が市町村の努力義務とされたが、本市の取組状況を問う。

**答** 各地区で実施している自主防災訓練等に、市の各担当課職員も参加し、避難行動要支援者に関する連絡手段や避難方法についての話し合いの中で、個別避難計画作成の協力依頼を進めている。**要望** 高齢者の避難行動要支援者約1500名のうち、約700名が個別避難計画を必要としていると伺った。災害はいつ起きても不思議ではないため、できるだけ早くその方々の個別避難計画作成を進め、現状、当該計画を求めている残りの約800名の方々に対しても、地域のコミュニティ力をもとに支援できる体制づくりに要望する。



# 議案・一般に対する質疑・質問から

**要望** 一般的にコンクリートの耐用年数は60年である。築45年の建物を10億円以上かけて、あと15年持たせるのが正しい選択なのか。また、図書館は延床面積が狭いため、蔵書数も座席数も少ない。耐震補強では構造上



市民文化センター

**問** 市民文化センターを建て替える考えを問う。  
**答** 建て替えについては解体工事等により着工まで相当の時間を要するが、既存建物を耐震改修することにより、老朽化への早期対応が可能となり、また、長寿命化事業対象の起債活用で財政負担を軽減できると考えている。

すます狭くなる可能性がある。私は、再編整備計画にあるオアシスの解体をとりやめ、浮かせた費用を活用し、生涯学習拠点となる図書館・公民館そして老人福祉センター機能を併せ持つ、延床面積を増やした市民文化センターの新築を提案する。



**市民文化センターは建て替えるを**

橋本 満夫



**問** 改修工事は、どのような方向性で進めるのか。  
**答** 文化情報拠点として、安全性の確保はもちろんのこと、長寿命化のた



**問** 市民文化センターの概算工事費等をどのように見込んでいるのか。  
**答** 建て替えの場合、約22億円です。令和8年度まで、令和8年度までに完成可能で、建物の長寿命化工事を対象とした起債が活用できることから、財政負担を大きく軽減できると考えている。

めの屋根や外壁等の一新。また、空調や照明等の更新によりリニューアルし、利用者の快適性の向上を図ってまいります。

**要望** 市民サービス低下につながるような確保され、財源をしっかりと確保され、将来を見据えた公共施設再編整備を進められたい。



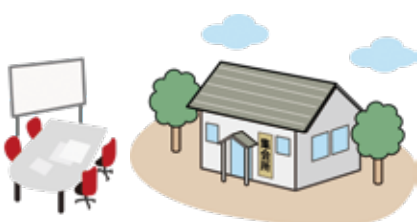
**将来を見据えた市民文化センターの再建を！**

鶴田 将良



**問** 制度の積極的活用を促す仕組みについて、考えを問う。  
**答** 関係部署と連携して検討し、市民への周知にも努めてまいります。

**要望** 各会館は老朽化が進んでいるが、費用の捻出を見込めないため、会



**問** コミュニティ助成事業の対象について問う。  
**答** (一財)自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として実施するもので、コミュニティ活動に必要な設備等の整備、自治会集会所等の建設・大規模修繕、青少年の健全育成に資する事業等が対象となる。

館の維持が難しい場合も懸念される。会館の一般的な備品整備等の申請にとどまらず、町会や市内各団体の活動の補助となり、市政に影響を与えないコミュニティ助成事業の活用機会を逃すことのないよう、一体的な申請体制の構築を要望する。



**コミュニティ助成事業について**

山本 修広





2025年  
大阪・関西万博  
について

峯 弘之



**問** 大阪・関西万博への市の関わり方を問う。

**答** 懸垂幕の掲出やイベントでの出展等、参加型プログラムのTEAM EXPO 2025の取組への支援や、万博会場内における自治体催事の参加についても、オール大阪で取り組む(仮称)大阪ウィークへの参加を念頭に、本市の魅力のPRと観光誘客等に向けた準備を進めている。

**要望** 希望する子ども達ができる限り参加できるように要望する。

**問** 大阪の子ども無料招待について考えを問う。

**答** 当該招待は1回目の招待を府が行い、2回目以降は市町村の判断で実施することになっており、




コミュニティ会館  
の活用で  
地域活性化を

中村 保治



**問** コミュニティ会館については、地域活動の拠点として利活用への取組が大事になってくるが、

「市立コミュニティ会館活性化プロジェクト」について内容を問う。

**答** 各コミュニティ委員会と在り方検討会議を定期的に開催し、課題やビジョンを共有しながら、各施設に合わせた計画の策定を進めている。今後計画を基に、コミュニティ会館の活性化、そこから地域の活性化につなげていきたいと考えており、地域での利用機会を増やすため、会館で整備しているWi-Fiを使って

複数館同時配信による体操教室や耳活フィットネスを開催する等、市としても活用を進めている。

**要望** Wi-Fi環境の積極的活用とともに、市内企業等と連携した様々な活用に、コミュニティ会館を拠点とした地域活動の活性化を要望する。

増やすため、会館で整備しているWi-Fiを使って




市職員の女性  
活躍について

山下 亜緯子



**問** 市職員の女性活躍の取組の現状を問う。

**答** 昨年度の新規採用の女性割合は、計画目標の40%を上回る65%で、課長以上の女性登用割合は9%と、目標の14%に至らないものの上昇傾向にあり女性活躍の環境整備が進んでいると考える。

**要望** 将来を見据え、全職員が働きやすい環境づくりに取り組まれない。

**問** 国の資料によると、管理職昇進に意欲的な若い女性が増えているそうだが、今後の取組を問う。

**答** 研修等により、組織で活躍できる女性管理職育成に努め、キャリアアップに向けた二つの把握や働きやすい職場環境の整備を行い、女性職

員の管理職登用を積極的に進めてまいりたい。

**問** 課題について問う。

**答** 時間外勤務の縮減や年次有給休暇の取得増等、ワークライフバランスの取組を進める必要がある。

把握や働きやすい職場環境の整備を行い、女性職



# 議案・一般に対する質疑・質問から

**問** 通学見守りをしている交差点等に、たばこの吸い殻が毎日のように落ちています。たばこのポイ捨てに対する取組を問う。

**答** 啓発看板設置や環境美化推進員によるパトロールを行って地域住民の意識向上を図っている。

**問** ポイ捨て禁止条例の制定から18年が経ち、携帯灰皿の利用者の減少や電子式たばこ等の流通により周囲への影響が軽減されているイメージから、喫煙マナーの悪化が感じられる。マナー向上のための活動が必要と考えるが、市の考えを問う。

**答** イベントでの啓発等




**たばこのポイ捨て対策について**

榎田 和之



その他、他部署と連携し、取り組んでいきたい。

**要望** 受動喫煙の問題や、たばこ子どもものの接触等がないよう喫煙者のマナー向上が不可欠となる。今後、喫煙者と非喫煙者が尊重し合い共存できるように、喫煙所整備についても検討・研究されたい。

**問** 市の歳入確保の考えを問う。

**答** 市民ニーズに柔軟に対応できる財政構造を維持しつつ、市税等基礎的な歳入と積極的な取組で増加可能な歳入があると考え、確保に努めてきた。

**問** 先日視察した自治体では、町の活性化に必要な国の交付金を得るため、交付要件に沿った事業内容を創意工夫して申請し、獲得されていた。本市も、例えば市民文化センターを、デジタル技術を活用した複合施設に建て替える等、内容の工夫次第で挑戦できる交付金はあると思うので、各




**歳入確保の戦略を**

奥山 渉



省庁の交付金等を徹底的に調査し、その獲得に向けた努力をすべきと考える。全庁的な歳入確保の戦略を進める考えについて、副市長に問う。

**答** 早期にチームを立ち上げ取り組んでいきたい。

**要望** 議論を尽くせるよう戦略的取組を要望する。

## 令和6年第1回定例会 (予定)

月 日	会 議 名	内 容
2月15日(木)	本 会 議	市政運営方針・議案説明
3月5日(火)	本 会 議	市政運営方針に対する質問
3月6日(水)		
3月7日(木)	本 会 議	議案に対する質疑
3月8日(金)		
3月12日(火)	総務産業委員会	付託議案審査
3月14日(木)	厚生文教委員会	付託議案審査
3月22日(金)	本 会 議	委員長報告・採決

※会議は午前10時から始まります。  
 ※日程は変更する場合があります。  
 ※傍聴席の定員は、本会議が37席、委員会が10席となっております。(いずれも先着順)  
 ※3月5日～8日に予定している質疑・質問の順番については、決まり次第ウェブサイトに掲載します。

## 柏原青年会議所と懇談会を開催

ぎかい  
の話題



令和5年11月14日(火)、市役所5階委員会室にて、柏原青年会議所の皆さんと懇談会を開催しました。「子育て・交通・まちづくり」をテーマに、終始和やかに意見交換が行われました。

## 陳 情 等

● 犯罪被害者等支援条例の制定を求める要望書

この陳情は、「理事者送付」となりました。

# 令和5年第4回定例会の議決結果

議案番号	議案名	議決結果	自由民主党・無所属の会					大阪維新の会				公明党		日本共産党	個人		
			田中秀昭	乾一	大坪教孝	山下亜緯子	奥山渉	鶴田将良	山本修広	榊田和之	峯弘之	梅原壽恵	中村保治	大木留美	新屋広子	橋本満夫	江村淳
報告第15号	専決処分報告について「専決第9号 損害賠償の額の決定について」	報告	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議
議案第62号	業務委託契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	公の施設（柏原市立老人福祉センター）の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	公の施設（柏原市立堅下北コミュニティ会館）の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	公の施設（柏原市立柏原西コミュニティ会館）の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	公の施設（柏原市立玉手地域コミュニティ会館）の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	公の施設（柏原市立国分東コミュニティ会館）の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	公の施設（柏原市立堅上コミュニティ会館）の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	公の施設（柏原市立柏原南コミュニティ会館）の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第70号	公の施設（柏原市立学習等供用施設）の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第76号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第77号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第78号	柏原市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第79号	柏原市手数料条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第80号	柏原市防災会議条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第81号	令和5年度柏原市一般会計補正予算（第7号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第82号	令和5年度柏原市一般会計補正予算（第8号）	可決	○	○	○	○	○	○	討	○	○	○	○	×	×	○	○
議案第83号	令和5年度柏原市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第84号	令和5年度柏原市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第85号	令和5年度柏原市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第86号	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第87号	一般職の職員の給与に関する条例及び柏原市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第88号	柏原市文化・スポーツ国際交流基金条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第89号	柏原市手数料条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第90号	柏原市国民健康保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第91号	柏原市空家等対策協議会条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第92号	令和5年度柏原市一般会計補正予算（第9号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第93号	令和5年度柏原市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第94号	令和5年度柏原市一般会計補正予算（第10号）	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
選挙第8号	大阪南消防組合議会議員の選挙について	当選	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第2号	議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
決議案第1号	議案第62号 業務委託契約の締結についてに対する附帯決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

・議長は全ての議案に対し賛否を表明しません。 ・会派に属さない議員は「個人」と表記しています。  
 ・賛成の場合は「○」、反対の場合は「×」、議決不要案件は「一」と表記しています。  
 ・討論を行った議員は「討」と表記しています。

編集：柏原市議会広報委員会 委員長：梅原壽恵 副委員長：大木留美 委員：榊田和之 江村淳 山下亜緯子